

放電・電解加工の材料除去機構と高度化・最新技術

主催 名古屋市工業研究所、中部生産加工技術振興会
協賛 (公財)名古屋産業振興公社、(公社)自動車技術会 中部支部
(一社)日本機械学会 東海支部、(公社)精密工学会 東海支部
中部エレクトロニクス振興会、中部金型技術振興会、中部溶接振興会
(一社)日本塑性加工学会 東海支部、中部歯車懇話会、中部塗装技術研究会

放電加工は金型製作をはじめ、自動車、航空宇宙、医療、工具などの分野で広く利用されています。今回の講演会では、放電・電解加工の高度化を目指してそれらの加工現象の解明に取り組む第一線の研究者と、最先端で放電加工機の開発に携わる技術者の方にご講演いただきます。多数のご参加をお待ちしております。

記

日 時 平成 30 年 6 月 11 日(月) 13:40～16:30 (受付は 13:10 から)
場 所 名古屋市工業研究所 管理棟 3 階 第 1 会議室
名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号 (地下鉄名港線「六番町」下車、③番出口すぐ)
内 容 13:40～13:50 あいさつ
13:50～15:20

「放電加工と電解加工の現象解明と技術動向」

放電加工現象は十分に解明されてはおらず、除去機構の正しい理解によってさらなる発展が見込まれます。また、電解加工は加工速度や表面性状の上で優れていますが、高精度加工には試行錯誤を必要とし、電解液処理の問題も大きくなっています。そこで、両加工法の加工間隙を透明体電極により直接観察する試みなどを紹介し、技術動向について展望します。

東京大学 大学院工学系研究科 精密工学専攻 教授 国枝 正典 氏

15:30～16:30

「放電加工機の最新技術」

放電加工は、難加工材を高精度に加工できることから、主に金型加工用途に用いられてきました。また昨今では、医療・航空宇宙分野まで適用が拡大しています。本講演では、従来のワイヤ／形彫放電加工機の最新加工技術動向とともに、さらに新分野対応の高付加価値放電加工技術について解説します。

三菱電機(株)名古屋製作所 放電製造部 開発設計第二課 専任 湯澤 隆 氏

定 員 60 名
参加費 無料 (ただし資料代 2,000 円(予定)、中部生産加工技術振興会員は 1 社 1 冊無料)
申込方法 E-mail にて件名を「生産加工技術講演会参加申込」とし、①会社・団体名 ②所在地 ③参加者氏名 ④所属・役職 ⑤TEL ⑥E-mail ⑦工業研究所メルマガ希望の有無 を記載して申込先アドレスまで送信してください。FAX の場合は下記申込書にご記入の上お申込ください。申込締切は **6 月 1 日(金)です**。参加証は発行いたしません。こちらからお断りの連絡がない限りご参加ください。

申込先 中部生産加工技術振興会 事務局 E-mail: seisankako_seminar@nmiri.city.nagoya.jp
内容に関する問合せ 名古屋市工業研究所 計測技術研究室 間瀬 TEL: 052-654-9946

生産加工技術講演会 (6 月 11 日) 参加申込書

FAX: 052-654-6788

平成 30 年 月 日

会社・団体名			
所在地	〒		
参加者氏名		所属・役職	
TEL		E-mail	
メルマガ(NMIRI 技術ニュース)の配信を【希望する・希望しない】 ※当所のイベント情報等を月 1 回配信しています。			

※頂きました個人情報は、講師への情報提供等の本講演会に関する目的、メルマガ配信・イベント情報のご案内以外には使用致しません。